

令和7年度「浜松みらいっこ-地元企業の技術・ノウハウを学ぼう！-」
参加企業等募集要項

I 「浜松みらいっこ-地元企業の技術・ノウハウを学ぼう！-」の概要

1 目的・内容

浜松市では、将来を担う子どもたちに地域の魅力を知ってもらうことや視野を広げ職業の選択肢を増やし、将来的なUターン就職に寄与することを目的に、「浜松みらいっこ-地元企業の技術・ノウハウを学ぼう！-」を実施しております。

当事業は、市内の小中学生が地元企業等へ訪問し、地域を担う企業や地場産業について理解を深める職業体験に参加できる仕組みを構築するものであり、市内の多種多様な職業にふれあうことで、浜松市の産業を知り、シビックプライド（地元への愛着や誇り）の醸成に繋げ、将来浜松市内の企業等へ就職してもらうことを考えています。

2 事業の流れ

- ・参加希望の企業等は、IIの「4 提出書類」に記載のプログラム企画提案書等を市へ提出し、市が内容確認後、参加の可否を決定します。
- ・市がプラットフォームとして、プログラム実施企業等の参加者募集情報等を集約し、市内の小中学生のいる家庭へ周知します。
- ・周知方法は、教育委員会を通じた市内小中学校への周知、報道発表、市公式LINE、市公式X、市公式facebook等により実施します。
- ・参加を希望する小中学生（保護者）は、プログラム実施企業等へ直接問い合わせや申し込みなどの受け入れ対応を行います。
- ・プログラム実施企業等は事業実施後、実施報告書を市へ提出します。

II 参加企業等の募集

未来の浜松を担う子ども達の将来の夢やなりたい職業の選択肢を広げるため、職業体験を企画し、受入にご協力いただける企業等を以下のとおり募集します。

1 募集企業等について

(1) 対象企業等について

製造業を始め、農林水産業や建設業、サービス業等

(2) 募集企業数 30社程度

2 プログラムの企画運営について

(1) 職業体験や人材育成プログラムの内容等について

- ・職業体験や人材育成プログラムの企画運営等は企業等が提案するものです。
- ・プログラムの内容については、体験による学びや人材育成につながり公益性

のあるものとし、営業目的となるものは対象外とします。

- ・参加を希望する小中学生（保護者）の問合せ・申込は、プログラム実施企業等が直接行っていただきますので、可能な範囲でデジタルを活用した受付フォーム等を作成してください。
- ・参加費は原則無料としますが、原材料費は小中学生の参加費として社会通念に反する額でなければ徴収可とします。

(2) 対象

市内在住（通学）の小学校1年生から中学校3年生までを対象としてください。

※対象学年については企業側で設定することができます。

※市外の小学生、中学生を含むこともできます。

(3) 実施期間

令和7年7月下旬～8月下旬の間で設定してください。

※小中学生の夏休み期間に実施します。

※企業側の対応が可能であれば、実施期間以外の体験募集も可能とします。

※実施期間中の開催日程については、1日開催、または数日開催等を企業側で設定をお願いします。

4 提出書類

・プログラム企画提案書（.docx）

・プログラム概要（PowerPoint 1枚）

※プログラム概要は参加者（小中学生）募集時に市特設ホームページ等に公開させていただくものです。なるべくプログラムの内容がわかる画像・写真などを資料に入れ、小中学生を意識した資料の提供をお願いします。

5 申込方法

以下の送付先あてに提出してください。

「プログラム概要」については、PowerPointのデータのまま送付ください。

送付先：rose@city.hamamatsu.shizuoka.jp

メール件名：【企業等名称】浜松みらいっこ事業参加申込

申込期間：令和7年4月1日（火）から令和7年5月21日（水）午後5時まで

Ⅲ その他

1 留意事項等

- ・参加企業等には、市が作成した参加者募集チラシを配布いたします。
- ・事業終了後、1か月以内に（様式）実施報告書を提出ください。

- ・市がアンケートフォームを作成し、本事業に参加した小中学生にアンケートへの回答を依頼する予定です。参加企業等には、アンケートフォームへ誘導するためのチラシ等を配布いたしますので、実施日に参加者へご案内をお願いいたします。
- ・本事業にかかる保険等の加入は企業で行ってください。

2 今後のスケジュールについて（令和7年度）

- （1）参加希望企業の申込締切 4月1日（火）～5月21日（水）
- （2）体験参加者の募集案内 6月中旬頃
- （3）職業体験会 7月下旬～8月下旬
- （4）実施報告 事業終了後

令和7年度「浜松みらいっこ-地元企業の技術・ノウハウを学ぼう!-」
プログラム企画提案書

留意事項

申込日：令和7年●月●日

企業名	
業種	参加企業の主な業種について記載
担当者・連絡先	※担当者の担当部署、氏名、電話番号、メールアドレス等を入力
申込に当たっての誓約	申請にあたり、次のことを誓約します。(確認して□に✓) <input type="checkbox"/> 暴力団、暴力団員又は暴力団員等と関係を有していないこと <input type="checkbox"/> 風俗営業、性風俗関連特殊営業及び接客業務受託事業を行っていないこと <input type="checkbox"/> 労働関係法令に重大な違反をしていないこと (労働基準監督署からは是正勧告・指導等を受けていないこと)

プログラム企画概要

1 プログラム名

2 プログラム内容 どんな体験をするか簡潔に記載

※プログラムの内容については、体験による学びや人材育成につながり公益性のあるものとし、営業目的となるものは対象外とします。

3 対象

小学校●年生から中学校●年生まで

4 開催日程

令和7年●月●日(●) 00:00~00:00

※令和7年7月下旬から8月下旬までの間で自由に設定してください。

※実施期間中の開催日程については、1日開催、または数日開催等を企業側で設定してください。

5 定員

各日●名

6 開催場所

株式会社●●●●(所在地●●●●) ※実施場所を記載

7 参加費

※参加費は原則無料としますが、原材料費は小中学生の参加費として社会通念に反する額でなければ徴収可とします。

8 申込方法

- ・電話・メール・受付フォーマット(URL)などを記載してください。
- ・電話申込の場合、担当者や受付時間等を記載してください。

9 申込締切

令和7年●月●日(●)まで

10 お問い合わせ先

株式会社●●●● 担当：●● TEL：000-000-0000

11 その他

参加者申込に関する留意事項等を記載してください。

例：持ち物、到着順、申込多数の場合には受付期間よりも早く締め切れる場合があります。

プログラム企画提案書については、A4・1枚(裏表1頁)で納まるように記載してください。